

リーダーとフォロアー（校長講話より）

4月26日に、級長・副級長の任命式と5月末の体育祭に向けた第1回全校集会を行いました。その場で、全校生徒に話す機会がありましたので、以下のような話をしました。

ただ今、各学級のリーダーとなる級長、副級長12人の皆さんに任命書をお渡ししました。

瀧本はるなさんが代表して大変心強い決意発表を行ってくれました。各学級とも皆さんでしっかりと取りたてていただきたいと思います。

さて、この機会にリーダーとフォロアーという話をします。級長、副級長はもちろんリーダーですね。各学級のそれ以外のメンバーはフォロアーといます。



フォロアーの皆さんも、例えば、委員会活動では委員長や副委員長、部活動では部長や副部長、学級での班長や副班長などリーダーの立場に立つことがあります。そのときには、今ここにいる級長、副級長の皆さんはフォロアーとなります。学校のいろいろな場面で、皆さんは時にリーダーとなったりフォロアーとなったりしながら生活しているわけです。

リーダーには選ばれた責任が、フォロアーには選んだ責任があります。お互いの立場や役割を理解しながら進んでいきましょう。

では、リーダーの責任とは何か。それは、フォロアーの皆さんが安心できる楽しい日常を作り出すことです。一方、フォロアーの責任とは何か。それは、リーダーが安心して前に進めるように応援し続けることです。

リーダーは、率先してみんなに目指すべき姿を示します。その実現のために具体的な手立てを示し、責任を負います。フォロアーは、リーダーが示す目指す姿を理解し、その実現に向けた動きに協力するとともに責任を分け合います。

さて、皆さんは、これまでどんなリーダーやフォロアーでしたか？

リーダーやフォロアーのあるべき姿をリーダーシップ、フォロアーシップといます。一人一人が、相手の立場を思いやる気持ちをもって活動したり一緒につながろうとする気持ちを持ち続けたりすることが頸城中学校全体としての力を強くします。

決してうまくいくことばかりではありません。しかし、思うように成果が出ないことを誰かのせいにして無関心を決め込んだりするのではなく、一人一人が、リーダーやフォロアーとしての自分の役割をしっかりと果たしているか確認し、やり続けることが大切です。そうすることで、お互いの立場を信じ、つながりあった集団として大きな成果を生み出します。それが絆です。

リーダーは、自信をもってリーダーとしてあるべき姿を目指しましょう。フォロアーは、リーダーの思いを受け止めて役に立つ自分になりましょう。その姿こそが真のフォロアーです。一人はみんなのために、みんなは一人のことを考えられる頸城中学校にしていましょう。

頸城中学校は、今年度の教育活動全体を貫く合い言葉として「絆」を掲げています。コロナ禍のため、なかなか学校の様子を参観いただくことが叶いませんが、今月末に実施予定の体育祭を一つの成果発表の場として位置付けています。生徒の躍動する姿にご期待ください。

前期正副級長

3年1組 級長 高木康我 副級長 阿部琴音 2組 級長 瀧本はるな 副級長 大滝航輝
2年1組 級長 藤澤和士 副級長 橋本紗来 2組 級長 上野もゆか 副級長 小林幸也
1年1組 級長 渡邊耀太 副級長 上井はな 2組 級長 五十嵐聡叡 副級長 小川凜和

後援会理事会開催

4月15日（金）に、後援会理事会が行われました。昨年度は、後援会の皆様からお力添えをいただき、地域活動支援事業で体育館の遮光フィルムを付けていただきました。おかげで、まぶしい思いをすることなく、保健体育の授業をはじめ、昼休みや放課後の活動をすることができています。また、地域の皆様からも、よい環境でご利用いただいています。本当にありがとうございました。理事会では、「令和3年度の活動報告と会計報告」、「令和4年度の役員について」、「令和4年度の事業計画と予算」について承認していただきました。

令和4年度 後援会役員の皆様（敬称略）

* 《 》は小学校区

会 長 井上一英《大養》

副 会 長 村田郁男《南川》 井沢輝雄《大養》 大滝勇三《明治》 小池 修《学校》

常任理事 秋山 勲《南川》 小川 泉《南川》 小高弘一《大養》 岡村正行《大養》

荏草政秋《大養》 新保哲男《明治》 布施徳司《明治》

会計幹事 竹之内猛《南川》 峰村孝美《大養》 白田利治《明治》

学校運営協議会開催

5月6日（金）に、第1回学校運営協議会を開催しました。例年、学区3小学校との合同学校運営協議会として行っていましたが、コロナ禍のため、学校ごとに行うこととしました。上越市では、平成24年度から、地域とともに学校づくりを進める「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」を、全小中学校で展開しています。地域の皆様から学校運営に参画していただくことで、学校と地域の信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や子供の健全育成に取り組むことが目的です。

委員の皆様から、通学路変更や挨拶の様子などについてご意見やご質問をいただき、意見交換を行いました。登下校時の大養保育園前の交差点を渡る様子や上級生が下級生に教えている様子、校内での挨拶のよさについてほめていただきました。最後に、教職員の勤務状況に関連して、先生が健康に笑顔で生徒と接することができるよう、もっと地域の力を頼ってほしいと力強い意見もいただきました。委員の皆様から今後もしろいろなご意見をいただきながら、教育活動の充実に努めてまいります。

令和4年度 学校運営協議会委員（敬称略）

会 長 市川康男

副会長 樋口妙子

委 員 秋山玲子 惣塚 弘 井上一英 橋本春美 太田勝美 藤澤明彦

河瀬哲也 村松かずみ 下間順一 望月 博 小池 修